

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10・26	ケアプランの説明が不十分であったり、対応が遅い等の理由で、現状のサービス提供では納得されていない家族がいる。	家族が納得され、満足していただけるようなサービス提供をする。	ケアプランの作成は内容のすり合わせを行い、家族と一緒に作り上げ、説明は不足のないようにする。 また、家族への連絡は密に行い、信頼関係を築いていけるようにする。	12か月
2	7	高齢者虐待防止についてのマニュアルや指針が不整備であった。	マニュアルや指針は冊子で準備し、いつでも閲覧できるように整備する。	法人全体でマニュアルや指針の作成を行い、職員全員に周知する。	12か月
3	1	法人独自の基本理念を掲げていたため、ユニット毎に思う介護を提供できていない可能性があった。	ユニット毎に独自の理念を掲げ、サービス提供をする。	直近の職員会議までに各々で理念を考えてもらい、次回の会議で検討をする。 新年度からは独自の理念もとサービス提供を行う。	3か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所の6つの運営基本理念を掲げているが、全ての理念に対し、正しい理解、共有、実践ができていない。	理念を理解して共有することで、共通の認識を持ち、より良いケアにつながるよう意識することができる。	事業所の理念とは別に、ユニット内の理念、目標を決め、全職員が意識できるようにして、実践につなげていく。	12か月
2	23	その人らしい「普通の暮らし」の情報が不足している。	利用者が日々充実した生活を送り、その人ができる事を維持することができる。	何気ない会話の中から、その人の思いや意向を汲み取り、職員会議等の場でアイデアを出し合い、その人らしい充実した生活が送れるようにする。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。